

# 「連帯ユニオン議員ネット」郵便ニュース

2012年8月3日発送：通算第26号



猛暑見舞い申し上げます。原発再稼働絶対反対の集会デモの継続拡大を！反原発議員連盟にも加入を！

連絡先：連帯ユニオン近畿地方本部：大阪市西区川口 2-4-28

電話：06-6583-5549 FAX：06-6583-5534

代表：門真市議・戸田ひさよし 事務所：大阪府門真市新橋町 12-18-207

電話：06-6907-7727 FAX：06-6907-7730

副代表：大阪府箕面市議・中西ともこ 大阪府豊中市議・木村まこと

## ●反原発の庭山由紀議員がツイッター発言にイチャモンつけられ、議員クビ切り懲罰を受けた！全く不当違法！

会員である群馬県桐生市の庭山由紀議員（2007年初当選、2期めは22人中5位当選）は、行政・議会・地域ボス達の腐敗反動ぶりをHPやブログで暴いて追求してきた豪傑議員で、3・11以降は「汚染状況重点調査地域」となってしまったのに「放射能は問題ない」的立場で物事を進める行政や農協を痛烈に批判してきました。

共産党議員が1人しかいなくて議会で「無所属」になり、市民オンブズもない「市民運動不毛地域」の桐生市で、孤軍奮闘の闘いをしてきた庭山さんのネットでの放射能汚染批判発言に対して、まずネットウヨ達が猛烈攻撃して議会や市当局への非難電話メールを扇動し、それに与党議員や地域ボス達が乗っかってここぞとばかりに庭山攻撃を集中して、ついに「ツイッター発言を理由に議員除名懲罰を科す」という前代未聞の事態になりました。（6/20本会議で議決）もちろん「議会外での言動を理由に議会懲罰を科す」事は全くの違法行為です。

戸田から6/14に懲罰攻撃を止めるようFAXしましたが、攻撃は止まりませんでした。

この事件については、ウラ面に詳しく紹介していますので、ぜひご覧下さい。

なお「ネット発言が攻撃されて議会で処分」という事では京都府亀岡市議の井上耕作さんも被害を受けてます。

## 副代表の中西とも子さん8/12箕面市議選に向け奮闘中！

中西さんは3期め当選をめざして8/5公示～8/12投票の箕面市議選に向けて奮闘中です。8年前は「市民派市長と4人の市民派議員」を擁した箕面市は、今は「維新の会市長の無投票再選と維新派候補の多数出馬」（+自公民）の反動状況になり、また「市民派」の中から権力弾圧や維新・ザイトクを批判しない転向派も増える状況の中で、中西さんは「断固リベラル」で頑張ってます。議員ネット仲間もそういう中西さんを支援しています。

<中西事務所>電話&FAX：072-725-8351（阪急箕面駅すぐそば）

## ☆徳島県教組の「教組事務所襲撃犯の起訴を求める団体要請運動」にご協力下さい！（2010年4/14のザイトク襲撃事件に関して）

徳島県教組を主軸とする「民主主義に対する暴力行為を許さない徳島実行委員会」からの要請文・状況説明・要請書を同封しましたので、詳しくはそちらをご覧ください。ザイトク暴力糾弾と厳正対処の特別決議を2回上げている当議員ネットとしては、正副代表の合意で団体として徳島地検に起訴要請を益前に提出します。（「7/24徳島集会」に戸田が参加して徳島実行委の人達と親しく交流してきました。集会発言は近日中にアップ予定）

◆会員各自でも、自分が所属する何らかの団体に働きかけてザイトク暴力犯の起訴要請を広げましょう！

起訴要請は徳島地検に郵送するとともに、戸田の方にもFAXで「起訴要請したよ」と知らせて下さい。

→戸田事務所 FAX：06-6907-7730（どんな団体・サークルでも代表者の氏名住所があれば構いません）

●6月に尼崎市議会にザイトク集団が乗り込んで在日女性等の傍聴者に差別罵声浴びせ放題という事件が発生！ザイトクは今や住民への差別攻撃に加えて自治基本条例制定の動きも攻撃！ザイトク封殺の社会運動強化を！

## ●会費未納の方は8月中に必ず入金を！未納の方に振り込み用紙を入れました。

「年会費1000円」では郵送代で手一杯ですが、会費未納の方がいると全くの赤字になってしまいます。

今まで個別に納入状況のお知らせが出来ていなかったため、総会参加者以外の8人の方から2012年度会費入金が遅れていました。今回、2012年度会費の請求書と振り込み用紙を入れましたので入金をお願いします。

また、4人の方についてはこの2年間で会費納入や反応が無いので、今回「2年分の会費請求書」と「8月末までに入金がなければ除籍させていただく」との通知文を同封しました。

この際「退会」や「休会」もしくは「会費を払って継続」のいずれかを選択していただきたいと思いますので、よろしくをお願いします。

退会・休会・除籍の方は、HPでの会員名簿とメーリングリスト登録からの削除を9月から行ないます。その上で次回郵便ニュースで新たな「会員名簿」をお知らせします。それでは。

# 庭山議員の除名懲罰事件についての情報紹介

◎由紀日記：前桐生市議会議員・にわやま由紀のブログ：<http://niwayamayuki.cocolog-nifty.com/>

◎庭山由紀ブログ：<http://twitter.com/niwayamayuki>

☆週刊SPA 桐生市議会庭山由紀吊し上げ騒動を取材「問題ツイート」で失職危機の女性市議を直撃！」  
<http://blogs.yahoo.co.jp/chugamo2008/37227065.html>

「放射能汚染地域に住む人の血って、ほしいですか？」

そもそもの発端となったこのツイートは5月25日につぶやかれたもので、ツイッター上ではすかさず批判が殺到。庭山市議のツイッターやブログも炎上し、市議会事務局には抗議や苦情が全国から多数寄せられたというが、当の市議はこの批判の声に対し「うるさい」「指図は受けない」などといったツイートで応酬。泥仕合の様相を呈していた。

「あの問題と言われてるツイートをした2日前、私はある父母の話を聞いていたんです。彼らは原発事故以降、子供だけには被曝させたくないと、空間線量や食べ物にも細心の注意を払ってきました。ところが1年後、子供に甲状腺の異常が見つかった……。あまり知られていませんが、群馬県は福島県に次いで放射能に汚染されており、その意味ではここも“被災地”なのです。

にもかかわらず、現実に向き合いたくないのでしょう。3・11前と同じ生活を送る人たちのどれほど多いことか。

・『地産地消』『食べて被災地を応援』などと聞こえのいい言葉で、汚染を拡散しているのは見過ごせなかった。大人なら選別もできますが、学校給食に汚染された食材が使われたら、子供たちはどうすればいいのか。

・・・そんなことを考えながら市役所に行くと、献血車が止まっているのが目に飛び込んできました。直感的に『大丈夫なの？』って思って、それをツイートしただけのことです」

日本赤十字は献血する人の“資格”を厳重に定めている。特定の既往症や海外渡航歴、半年以内にピアスやタトゥーを入れた提供者も“NG”だ。昨年4月1日付の通達で、福島第一、第二原発の作業員で累積被曝量が100ミリシーベルトを超えている者も、6か月間献血できないことになった。

ところが一般人の放射線被曝については、低レベルだから問題はないという判断なのだろう、何の取り決めもないのが現状だ。冒頭のツイート当日にネット上で浴びせられた批判について庭山市議に聞くと、

・・・他の議員は、私に批判をブツける絶好のチャンス到来って思ったみたい(笑)。私、桐生市議会で長年公費の私的流用を徹底的に調べているんで、大分うるさがられてるんです。実際、政務調査費で趣味の本や電気製品を買う議員もいるし、なかには大学院に通った人までいるくらい。公費を“小遣い”くらいにしか考えてないんですよ」

議会が失職の根拠とする地方自治法132条は、「普通地方公共団体の議会の会議又は委員会においては、議員は、無礼の言葉を使用し、又は他人の私生活にわたる言論をしてはならない」と定めている。

・・・(庭山議員の)発言の場は「議会」ではなく、あくまで「ネット」上だ。

## ◆桐生タイムス：きょうの夕刊：桐生市議会、庭山議員を除名 2012-6-20

桐生市議会(荒木恵司議長、定数22)は20日、本会議を開き、「庭山由紀議員に対する除名を求める懲罰動議」を記名投票の結果、賛成18、反対2で可決。庭山議員は失職した。除名を求める動議が可決されたのは桐生市議会史上、初めて。また、庭山議員は同日、同動議に対して初めての弁明に立った。

同日の本会議では周東照二懲罰特別委員長が同委での審査報告を述べたが、質疑はなかった。

その後、動議が上程された15日の本会議、18日の懲罰特別委で申し出をしなかった弁明を行った。

演壇に立った庭山議員は「謝罪します。議会と市役所が自分たちのお金や立場よりも正義や市民の安全をめざすところはずだと買いかぶっていました。すいませんでした」と発言した。

その後、賛否討論が行われ、飯島英規議員(無会派)は「今回の言動の基本は議会外。今回の懲罰動議、手段に正当性がない。そもそも議会議員の議席を失わせることがらなのか」と反対討論。西牧秀乗議員(無会派)も「庭山議員のモラル、マナーという部分では大変ひどい行いを政治活動の中でやってきた。品位を欠く行為は政治活動であり、議会内の行動とは認められない」などとして反対討論を行った。

一方、賛成討論には山之内肇議員(公明ク)、小滝芳江議員(フォーラム桐生)、園田恵三議員(政研ク)、相沢崇文議員(創志会)が立った。その中では庭山議員の弁明に触れ、「除名が現実的なものになって、このようなことをいうのは本心とは思えない、むしろ不信だ」「この期におよんでも多くの人を傷つけていることを自覚せず、自らの謝罪の意思をまったく明らかにしていない」などと指摘した。

討論後、荒木議長も含めて記名投票を行った結果、同動議は可決された。また、渡辺修議員(無会派)は退席し、採決には加わらなかった。

庭山議員は2007年4月の桐生市議選で2073票を獲得し初当選。2011年の同市議選でも2279票を得て5位で当選。現在2期目だった。

### <産党と渡辺修議員、棄権理由を公表>

日本共産党東毛委員会と桐生市議の渡辺修議員(無会派)は・・・採決には加わらなかった理由についての見解を発表した。それによると「除名処分を科すことの論拠が乏しいといわざるを得ないが、庭山議員の一連の発言の重大性を考慮し、棄権という判断をとった」と説明した。・・・「放射能汚染地域に住む人の血って、ほしいですか？」などの一連の発言については「科学的根拠を示さない無責任なものである」などと指摘している。